

天童市議会だより

2016
5.1
No.152
TENDO



3月定例会

- 2 一般質問 13人
- 10 予算特別委員会 平成28年度当初予算
- 12 平成27年度補正予算
- 13 提出された議案とその結果
- 16 特集 議会報告・意見交換会
- 18 特集 政務活動費の報告
- 19 市民の声・6月定例会の日程（予定）
- 20 議会報告・意見交換会のご案内

▲天童南部地域づくり委員会では、毎年4月に「南部っ子サポーター」の出発式を開催しています。老人クラブを中心とするサポーターの平日頃の活動が、児童生徒への声かけ事案等の抑止力になっております。これからも不審者を寄せ付けない安全・安心な天童南部地域を目指していきます。



インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

<http://www.city.tendo.yamagata.jp>

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月4日・7日の2日間の日程で、13人の議員が行いました。

観光誘客事業をはじめ、学校給食の改善、ふるさと納税の有効活用等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★政和会

結城義巳 議員

「将棋のまち天童」にこだわったまちづくりについて

交通弱者対策について

松田光也 議員

福島原発事故から5年になるが、放射能による本市の市民生活への影響について

都市計画道路天童山形空港線の乱川から山形空港までの整備について

三宅和広 議員

観光誘客事業について

佐藤俊弥 議員

選挙投票率のアップについて

渡辺博司 議員

魅力ある学校施設の充実について

道路網の整備について

★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

要介護認定者の障害者控除について
学校給食について

伊藤和子 議員

新年度の地域支援事業の取り組みについて

地域コミュニティを充実するために

★清新会

熊澤光史 議員

2020年東京オリンピック・パラリンピックについて

舞鶴山の利活用について

笹原隆義 議員

ワンストップでできる総合サポートシステムを含めた支援体制の整備

老障介護の支援

遠藤喜昭 議員

ふるさと納税について

水戸芳美 議員

CIについて

ラ・フランスマラソンについて

山口桂子 議員

活力ある調和した都市の創造

喜びを感じる子育て支援

伊藤護國 議員

平成28年度施政方針について

3 月 定 例 会

審 議 日 程

平成27年度第7回市議会定例会（3月定例会）は、2月29日から3月23日までの24日間の会期で開かれました。

市長提出の補正予算など9件については初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成28年度一般会計予算をはじめとする予算議案11件及び条例議案等15件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議に市長提出の補正予算2件、人事議案1件、委員会提出議案2件が提出され採決が行われました。（採決結果は13ページに掲載してあります。）

月 日	内 容
2.29(月)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、質疑、討論、表決、予算特別委員会の設置など）
3.4(金) 3.7(月)	本会議（市政に対する一般質問）
3.8(火)	総務教育常任委員会（付託案件の審査）
3.9(水)	環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
3.10(木)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
3.11(金) ～3.17(木)	予算特別委員会（付託案件の審査）
3.18(金)	予算特別委員会（討論、表決）
3.23(水)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

「将棋のまち天童」のまちづくり

結城 義巳 議員



「将棋のまち天童」としてタイトルを狙えるような、プロ棋士を育成する考えはないか。現在の練習量で、棋力の向上は

望めない。野球もサッカーも朝、放課後、休日の練習を重ねてこそ強くなるものと思っ
ている。天童には優秀な指導者が多いので、嘱託職員として雇用し、徹底した指導をする考えはないか。

また、駅の名称に「天童王将駅」のように将棋駒の名称を活用する考えはないか。

山本市長 日本将棋連盟天童支部の協力により、少年少女将棋教室を将棋交流室に開設し、毎週土曜日の午後に指導している。同連盟の協力で、プロ棋士との直接対局の指導も行っている。小中学校や市立公民館等で将棋クラブを開設している。才能に恵まれた少年少女の棋力向上を積極的に支援し、本市からのプロ棋士誕生を目指していきたい。

駅名変更の費用は、全額本市の負担となる。切符販売システム等、各種更新作業に多

くの時間を要し、費用も莫大となる。長い間多くの皆様に馴染み深いものとなっている駅名の変更は難しいと考える。

交通弱者対策について

運転免許証の自主返納者及びこれまで免許証を持たなかった高齢者に対して、年間3万円を限度として、タクシー券を支給してはどうか。今の「ドモス」は高齢者からの評判はあまり良くない。

高齢による交通弱者対策として、予約なしに無料で、自宅から目的地へ一人で直行できる運行であれば、福祉事業なので実現できるのではないか。

山本市長 高齢運転者による交通事故は県内でも増加傾向にあり、発生件数の2割を占める。その対策として、来年度から運転免許の自主返納者に対して、支援事業を実施したい。金額は近隣自治体の実施状況を参考にしたいと考えている。

利用料金の無料化や市内全域でのドアからドアへの運行は、現段階では困難である。

福島原発事故から5年、本市の現状は

松田 光也 議員



避難者の現状について、また今後の対応について伺う。本市の空間値・側溝や農産物・その他の放射能濃度の現状はどうなっているのか。また、側溝の汚泥除去作業においての取り扱いはどうなっているのか伺う。

山本市長 本年2月4日現在の本市への避難者数は、福島県から193人、宮城県から27人、岩手県から4人合計224人おり、福祉センター内に情報コーナーを設置し支援している。毎月モニタリングを行っており、空間測定値は全て0・1マイクロ以下となっている。農産物は放射能被害もなく風評被害も確認されていない。側溝は毎年13カ所で行っている調査を行っている。本市ではまだ1000ベクレルを超えているところがあり、1000ベクレルを超える処分場が近隣にないため、平成28年度も側溝の汚泥の回収は見送る予定である。

天童山形空港線の整備状況は

都市計画道路天童

山形空港線の乱川から山形空港までの整備について、具体的な進捗状況はどうなっているのか。当該道路の開通による本市への影響は、利便性を発揮し、最大の経済効果を生み出すことと考える。今後早期着工について市長の考えを伺う。



▲早期着工を要望する天童山形空港線

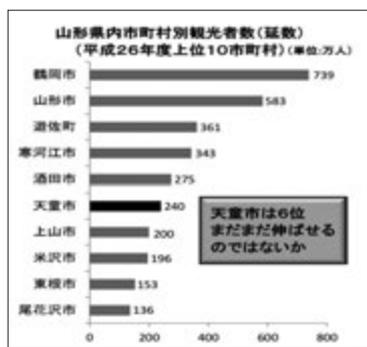
山本市長 当該道路の乱川から山形空港の羽入線までの約1920メートルについては、山形県道路中期計画の「山形の道しるべ2018」に最優先道路整備に位置付けられており、平成30年までの事業着手を目指している。本市での当該道路は、本市幹線道路ネットワークの重要路線として、北は現在主要地方道山形天童線として県で整備を行う計画となっているが、一部、市で費用負担を行い、事業を進めている。引き続き本市の重要事業として県に早期着手を呼び掛ける。

県外からの教育旅行を増やすために

三宅和広 議員



「教育旅行」とは、修学旅行や遠足のよ
うな学校行事の一環
として行われる旅行
とされ、規模が大き
く、大きな経済効果
が望まれる。天童市が持つて
いる資源を活かせば、天童市
でも多くの教育旅行を受け入
れることができるのではない
か。例えば、仙台市教育委員
会や旅行者に働きかけ、仙
台市内の小学生や中学生から
天童市に来ていただき、天童
高原でのスキー教室や農業体
験、書き駒などを体験してい
ただいてはどうか。



▲平成26年度山形県観光者数調査を基に作成

山本市長 教育旅行の誘致強
化を図るために、本年3月下
旬に山形県、市町村観光協
会、業界団体などが新たな組
織を設立し、市場動向の把握
や情報の共有に力を入れ、大
都市圏でのセールス活動を強
化すると聞いている。本市に
は大きな団体が宿泊できる施
設があるので、本市としても
関係団体と連携しながら本市
独自の魅力を発信し教育旅行
の誘致に努めていきたい。

山本市長 昨年9月に天童温
泉協同組合が台湾で商談会を
開催した際に、市職員1名が
同行したほか、費用の一部を
補助した。その成果として10
月から2月までの台湾からの
宿泊者が前年に比べ533人
増加した。今後とも関係団体
と連携して取り組んでいく。

インバウンドの 取り込みについて

観光振興にとってインバウ
ンド需要の取り込みは今後、
ますます重要になってくる。

天童市ではインバウンド需要
を取り込むために、どのよう
な取り組みをしているか。ま
た、海外での誘致活動に観光
施設の関係者や農家の方が同
行すると誘客の効果があると
思うが考えを伺いたい。

投票率アップについて

佐藤俊弥 議員



選挙離れが波及している
が、この状況を打破するため
にどのような施策を展開する
のか。この夏から選挙年齢の
引き下げと同時に、共通投票
所の設置等で、若者を含めた
有権者の投票環境向上が図ら
れるよう、期日前投票所を拡
大できないか伺いたい。

また、天童市では平成25年
7月に、投票所の統廃合が行
われ、53カ所から27カ所まで
削減されたことにより、投票
所が遠くなり有権者が不便を
感じている。高齢者の方に地
域のイベント等の開催を選挙
投票日に合わせる等、投票し
やすい環境を構築するべきだ
と考えるが、考えを伺いたい。

秋葉選挙管理委員長 近年、
投票率は全般的に低下傾向を
続けており、特に若い世代の
投票率が低い状況にある。公
職選挙法の改正により、選挙
権年齢が18歳以上に引き下げ

られ、平成28年の夏
に予定されている参
議院議員通常選挙か
ら適用される。新し
く有権者に加わる高
校3年生について

は、学校教育の中で、国で作
成した副教材を使用した指導
や啓発を行っている。今後も、
若者が集まる商業施設等での
啓発活動を実施するとともに、
選挙を身近に感じてもらうた
め、市内の高校等での出前講
座の実施に向け関係機関と協
議していきたいと考えている。

投票所の見直しについて
は、統廃合後、3回の選挙を
実施してきたが、駐車場の確
保やバリアフリー化、経費の
節減による選挙事務の効率化
等の点で、一定の効果があっ
たと認識している。回を重ね
るごとに定着しつつあるの
で、今後も、27カ所の投票所
での選挙を継続していく考え
である。また、統廃合に合わ
せて、期日前投票所を2カ所
に増やしたことにより、期日
前投票者数は増加している。

今後、高齢者等の方に対し
ては、2カ所の期日前投票所
を活用し、投票するよう呼び
かけていき、国が進める投票
機会を増やすための改正に理
解を求め、関係機関と協議
を図っていく考えである。

道路網の整備について

渡辺博司 議員



天童市南部地域の交通渋滞の緩和について、次の対応策を早急を実施すべきと考える。1つ目は市道灰塚街道線の整備、2つ目は仮称芳賀寺津線の整備、3つ目は成生三中線からの仮称高楯三中線の延長整備、4つ目は東北中央自動車道と主要地方道天童寒河江線との間へのスマートインターチェンジの整備、5つ目はイオンモール天童から南へ工事中の市道清池南小畑線の東西を結ぶアンダーパスの新設である。これら5つの道路整備によって交通渋滞緩和の対応策になると考えるが、市長の考えを伺いたい。

山本市長 市南部地域の交通渋滞緩和の改善に向けて市道清池南小畑線、市道矢野目高楯線の早期完成を図っていき

たい。将来的には市道灰塚街道線、仮称芳賀寺津線、仮称高楯三中線の整備を進めることで、さらなる道路ネットワーク機能の強化を図ってきたい。アンダーパスの新設については、道路交差の経済

性や安全性を考慮し平面交差により計画している。スマートインターチェンジの整備については地域活性化や、地方創生を進めていくためにも重要な整備であり、国や県等に要望していく。

体育館に フリースペースを

学校開放の体育館設備利用者から、各種大会を開催する際の休憩室等として利用できる場所が不足しているという声を多く聞く。そこで、体育館にフリースペースを新たに設置すべきと考える。学校・家庭・地域の拠点として、また、健康とスポーツそして地域の世代交流活動の促進にもつながると考えるが、教育長の考えを伺いたい。

水戸部教育長 学校体育施設は学校教育に支障のない範囲で使用を許可しており、直ちに新たな施設を設置することは困難である。各種大会時の控室については、既存の学校施設の活用で対応していただきたい。

また、経済的理由で給食費の支払いが困難な場合には、要保護や準要保護などの教育扶助事業を活用するとともに、納付期限をできるだけ弾力化して対応している。

すべての要介護者に障害者控除を

石垣昭一 議員



障害者手帳を持っていないくても、要介護認定を受けている場合、市長が認めれば所得税、市・県民税の障害者控除が受けられることはあまり知られていない。すべての要介護認定者を控除対象者に認定すべきと思うが、改善する考えはないか伺いたい。

山本市長 本市では、要介護度と認知症高齢者の日常生活自立度の程度で認定している。申請は窓口、郵便、FAXでの請求を受け付けている。認定書の発行状況は、平成26年度は68名に発行し、今年度は2月24日現在で62名と、前年度と同程度であり、制度の周知不足が要因の一つと感じている。障害者控除に係る認定書の発行については、対象者の福祉向上を図るため、周知方法や発行方法について、他市の例を参考に改善していく。

また、経済的理由で給食費の支払いが困難な場合には、要保護や準要保護などの教育扶助事業を活用するとともに、納付期限をできるだけ弾力化して対応している。

学校給食費の保護 者負担の軽減を

学校給食費を無償化したり、条件を付けて助成する自治体



▲給食センターでの調理風景

が増えている。小・中学校の教育費負担が増加しており、学校給食費も上がっている。現実には払いきれない家庭が増えている。天童市でも給食費負担の軽減を実施すべきと考えるが、教育委員会の考えを伺いたい。

水戸部教育長 学校給食法では施設の整備費や維持費、修繕費、人件費等は市が負担することになっており、それ以外の経費は保護者負担と定められている。本市では、このうち光熱水費を除いた食料費のみを給食費として負担いただいている。

また、経済的理由で給食費の支払いが困難な場合には、要保護や準要保護などの教育扶助事業を活用するとともに、納付期限をできるだけ弾力化して対応している。

新年度の地域支援事業の取組みは

伊藤 和子 議員



介護保険制度は新年度4月から地域支援事業に取り組みことになるがこれまでどう変わるのか、市民への周知をどう

されたのか伺いたい。また、介護事業所等との話し合いの経緯や事業所への給付費用の変更等も聞きたい。

山本市長 新しい総合支援事業について準備を進めているが、要支援1、2のサービスを受けている方々が戸惑わずに、継続してサービスを求められることを重点に考えている。介護認定の更新時期にケアマネージャーが要支援なのか基本チェックリストでの支援かを判断することになる。

市報やパンフレットで周知したい。介護事業所や包括支援センターなどでも全職員対象に勉強会を開催し、事業内容を理解してもらい、受託していただく予定。これまでと変わらないサービスが続けたい。

新たに導入される 施策の進め方は

モデル地区を選定して地域

協力体制を構築する計画があるが、どう選定し、地域の協力をどう進めるのか。また、6月設置の認知症カフェの位置づけは。

山本市長 保険給付課に新たに地域支えあい推進員、認知症地域推進員をそれぞれ1名配置する。その推進員を中心に、地域の状況を踏まえてモデル地区を2カ所程度選定したい。居場所づくりや地域でのようなことができないのか、地域で学習しながら、理解を深めていただいで、平成29年度から実施していく。



▲いきいきサロンの風景

認知症カフェは本人や家族、認知症に関心のある方々の拠点として、外出のきっかけや相談、情報交換などの場になるよう、具体的な内容については、立ち上げ委員会で検討したい。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの 事前キャンプを天童市で

熊澤 光 吏 議員



事前のキャンプ地として迎えられることは、本市の魅力を十分に発信できる絶好のチャンスとして考えている。

国際交流や観光誘客による交流人口の増加のみならず、青少年健全育成として、プロスポーツ選手を直に見ることに、子どもたちの目を養い、将来のオリンピック選手

の輩出に期待が持てる素晴らしい事業である。是非とも迎えられるべきであると考えているが、市長の考えを伺いたい。

山本市長 本市では市民のオリンピック・パラリンピックの意識の高揚を図るとともに、スポーツの振興や観光誘客による交流人口の増加を目的に積極的な誘致活動を行っていく予定である。事前キャンプ地候補として、山形県総合運動公園の施設を申請しており、今後、県と指定管理者の株式会社モンテディオ山形

と連携して誘致活動を展開していきたい。なお、事前キャンプ誘致及びホストタウンの実現に向けて、姉妹都市であり

交流の深いニュージブランド大使館に支援をお願いしたいところである。

多くの市民は、今大会に胸を膨らませ楽しみにされている方が多い。その点を踏まえて、市民に対して事前説明の実施と、合わせて早期のプロジェクトチームを発足する必要があると考えているが、市長の考えを伺いたい。

山本市長 事前キャンプ誘致やホストタウンの成功には、競技会場の管理者をはじめ、競技団体・市内宿泊施設等の他、市民ボランティア等の協力も不可欠である。対象となる国や競技団体の目途が段階で、受け入れ態勢の組織を立ち上げたいと考えている。



▲県総合運動公園を活用した事前キャンプに期待

ワンストップで切れ目ない支援を

笹原隆義 議員



国は2020年までに合計特殊出生率を1・8にする目標を立てているが、2014年で1・42となっており、数字の乖離が顕著である。少子化が進む中、地域の特性を生かした先駆的な子育て支援に取り組んでいる千葉県浦安市は出会い・結婚から、妊娠・出産・育児までの切れ目のない支援を実施し、新潟県三条市では、部門を横断化する組織づくりを実施している。また、乳幼児から就労に至るまで、切れ目ない支援を行っている。

天童市の少子化問題を解決する上でも、子ども達が安心して成長できる環境を整備する上でも、このような体制の導入が必要と考えるが、市長の考えを伺いたい。

山本市長 妊娠時から育児期

までの切れ目ない支援を行うため、出産・育児の相談では母子保健コーディネーター、保育に関する相談では保育利用者支援員を配置して支援を行っている。部門の横断を図り市民サービスに努めていく。

老障介護の支援を

子どもの成長と共に親は年をとり、将来的に子どもの介護や介助をする事が難しくなる老障介護や、障がいの子を持つひとり親にどのような支援を行っているか。併せて、障がいを持たれた方や、そのご家族が、地域で安心して生活を持続けられるよう、取り組んでいる施策や計画は。

山本市長 障がいを持つ子ども

もの介護に不安を抱えている保護者の対応は、民生委員、社会福祉協議会、福祉サービス事業所など関係機関と密に連携しサポートしていく。障がい者の生活を支えるために、グループホームの整備も進めており、安心して生活できるような実態の把握に努めていく。介護に要する労力を軽減するためホームヘルパーの派遣、短期入所の利用促進、障がい者福祉の向上に今後も取り組んでいく。

「ふるさと納税返礼品」(果物)のブランド強化を

遠藤喜昭 議員



ふるさと納税の中で、特に人気の高い果物の品質のレベルアップと返礼品の確保について、どのように対応していくのか。

山本市長 「ふるさと納税」は、本市果物のブランドを確立する上で、絶好のチャンスであると考えている。通信販売実績とクレームへの対応能力を審査の上で、4者を加える予定である。今後とも、寄附者の満足度を高め、数多くのリピーターを確保していく為に、行政と提供事業所並びに生産者の意識を統一して品質管理に努め、本市の安全安心で高品質な特産品を提供していきたい。

返礼品と一緒にお付けしている「将棋駒ストラップ」の生産が追いつかず、最大8カ月遅れているが、どのような対応をしているのか。また、近隣の自治体も「ふるさと納税」に力を入れてきている中で、どのように天童のオリジナルティーを出しアピールしていくのか。

山本市長 希望者に

進呈している「将棋駒ストラップ」については、現在でも多数の申し込みを受け、納品までに時間を要している。この為、今年3月からの受付分から一時中止し、替わりに、将棋漫画として人気の高い「3月のライオン」とコラボした本市独自のノベルティを追加することで、本市ファンの獲得と特産品のパッケージを制作し、天童の魅力をPRしていく。



「ふるさと納税」の内、自主財源として使える分を、どのように有効活用していくのか。

山本市長 平成28年度が最終年度となる第六次天童市総合計画の目標達成に向け、未来創造重点プロジェクトに活用していく。

職員の名札の名前を分かりやすく

水戸芳美 議員



平成25年にC-1の推進を図り天童市のロゴマークを作ってから、職員の名札の名前の表示が小さくなり分かりづらくな

った。名札を付ける目的は、飾りではなく、どこの部署に所属している誰なのか、庁内を含め市役所を訪れた人が分かるように着用しているものと思う。名札の名前をもっと大きくして、誰が見ても分かるようにすべきではないか。また、天童と言ったら将棋なので、名札を将棋駒の形にしてはどうか。

山本市長 ロゴマークや名札のデザインは、東北芸術工科大学より考案していただいた。文字の位置、大きさや書体、写真の大きさを含めて、厳格に規定されている。名札の名前の大きさなどに関して変更が可能か、デザインを担当した大学に相談してみる。

ラ・フランスマラソンで天童をもっとPR

ハーフマラソンの部では、トップの評価を得て年々人気

もアップしてきており、昨年は約4500人の内、約90割の人が市外からの参加者である。約4000人が天童に訪れることから、天童の良さをPRする絶好のチャンスだと思

う。観光物産フェアや軽トラ市などをやってみてはどうか。また、天童高原に「天ギンちゃん」というキャラクターが、今年の冬に誕生した。天童市観光物産協会の「天童こま八」、JA天童の「ランスくん」などのゆるキャラが全員集合して、大会を盛り上げ、天童をもっとPRしてはどうか。

山本市長 提案があった各種イベントや、天童市内のゆるキャラで、盛り上げる内容を、ラ・フランスマラソン大会実行委員会に提案する。



▲天童高原の天ギンちゃん

これからの都市計画の将来像は

山口桂子 議員



田園集落の活力発展や定住人口の確保のために、田園型住宅地を開発整備する計画はあるのか。また、市街化区域内の農地を宅地へ転換し、集約型の都市づくりを進める考えはあるのか。さらに、成熟した都市のこれからの展望をどのように考えているのか。

山本市長 人口減少に伴う田園集落における児童・生徒数の減少による教育環境の低下や地域コミュニティの減退は、本市の重要な課題であると認識している。市街化調整区域における民間事業者等による住宅地の開発計画については、地区計画制度の活用について周知を図っていく。

土地区画整理事業施行区域の宅地の割合を示す市街化率は95・2割である。他市と比較しても高い水準となっているが、都市的な土地利用が促進されるよう誘導していく。

市として、各地域の将来像である目標の達成のため、「土地利用」や「安全・安心」「道路交通」「住宅・住環境」等の分

野において施策を立案し、実行するために必要な予算を確保し、地域間のバランスを考慮しながら、各地域における将来像の実現に向け取り組んでいく。

祖父母手帳を発行してはどうか

豊かな人生経験を生かし、地域で子育てする仕組みづくりを充実させるためにも、長岡地区で行っている「長岡りんごっこ」のような事業を各地域で発展させて、地域の絆づくりをしてはどうか。

また、天童市祖父母手帳を発行し、子育てをサポートしてはどうか。

山本市長 地域で取り組む子育て支援については、新たに補助金制度を設けている。積極的な子育て支援が各地域に広がるように支援していきたい。

祖父母手帳同様の現代の子育て情報を盛り込んだ「孫育てパンフレット」を作成する予定であり、祖父母の育児参加の支援を行っていく。

平成28年度施政方針について

伊藤 護 國 議員



「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を第六次、第七次総合計画にどう結び付けていくのか、市長の考えを伺いたい。

山本市長 この度「まち・ひと・しごと創生総合戦略」は「人口減少と地域経済縮小の克服」「まち・ひと・しごと創生と好循環の確立」の二つの基本的方向として策定したものである。

その実現のためには、様々な分野の施策を関連づけ、有効に機能させることが必要となってくることから、現在の第六次天童市総合計画や第七次天童市総合計画に包含する形で整合性を取りながら一体的に推進していく必要があると考えている。

人口ビジョンはもう既にできているが、将来的には次期第七次天童市総合計画、そしてその先の10年後、20年後、30年後の数値目標を挙げていかなないと、なかなか前に進んでいかないのではないか。今後の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の中長期計画に

ついてはどのような考えなのか伺いたい。

山本市長 総合戦略は指標等もきちんと精査しなければならぬと考えている。そういう意味では、次期第七次天童市総合計画の大きな基になるものだと考えている。本市のビジョンというものを第七次天童市総合計画に向けてつくり上げていくということになると思うので、計画期間については今後検討を要すると思っ

ている。また、情報を取り入れながら進めていくことも重要となるので、その際は議員の皆さんからもいろいろ指導いただきながら進めていきたいと考えている。



山本市長 総合戦略は指標等もきちんと精査しなければならぬと考えている。そういう意味では、次期第七次天童市総合計画の大きな基になるものだと考えている。本市のビジョンというものを第七次天童市総合計画に向けてつくり上げていくということになると思うので、計画期間については今後検討を要すると思っ

人権擁護委員の推薦に同意

現人権擁護委員の東海林節子氏（荒谷）が、平成28年6月30日をもって任期満了になることに伴い、再び同氏を推薦することに同意しました。

教育委員会教育長の任命に同意

現教育委員会教育長の水戸部知之委員が平成28年3月31日をもって辞職することに伴い、教育委員会教育長に相澤一彦氏（三日町）を任命することに同意しました。

平成27年度本会議傍聴者数（地区別・年齢別）延人数

1 地区別

	天童南部	天童中部	天童北部	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高揃	長岡	干布	荒谷	その他	合計
男	6	29	52	20	8	4	8	0	4	22	9	4	1	66	233
女	6	11	8	5	9	1	7	0	0	9	1	2	0	16	75
計	12	40	60	25	17	5	15	0	4	31	10	6	1	82	308

2 年齢別

	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	計
人数	5	17	2	31	16	99	57	14	67	308

平成27年度行政視察来市状況

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州	計
視察件数	0	3	6	1	2	2	0	0	4	18
視察人数	0	33	26	7	17	13	0	0	38	134

平成28年度 一般会計予算

前年度比1.8%増
247億6000万円



本市の平成28年度予算は、中長期的な視点に立った持続可能な財政運営を確保しながら、第六次天童市総合計画の最終年度として、未来創造重点プロジェクトを推進するとともに、「三大重市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に積極的に取り組む予算としております。安全で安心な生活環境に向けた高機能消防指令センターの整備や、子どもを安心して産み育てることができる環境づくりに一層の推進を図るため、平成27年度以上の積極型予算となりました。予算特別委員会に付託・審査されたあと、本会議において、原案のとおり可決しました。審査の主なものはこちらのとおりです。

ICT教育環境整備 モデル事業

委員 ICT教育を試験的に導入し、寺津小学校を対象に行うということだが、いつ頃から実施するのか。また、これから他の小中学校への導入をどのように進めていくのか。
教育総務課長 平成28年7月から使用開始を予定している。タブレット端末及び大型電子黒板等の活用により学習への興味関心を高め、探究的な学習の推進が期待される。このたびのモデル事業の実施により、その効果を確認した上で、順次リース更新を迎える学校に導入していきたい。なお、モデル事業の財源とし



▲ICT教育を試験的に導入する寺津小学校

て日新製薬教育振興基金を活用する。

奨学金返還支援事業

委員 奨学金返還支援を受けられる要件はどのようなものか。
教育総務課長 本県の将来を担う者の県内回帰・定着を促進し、リーダー的人材の確保

の観点から特定の奨学金を受けた大学生等を対象に、県と市町村が連携して奨学金の返還と支援を創設するもの。対象は高校を卒業した方のうち、奨学金貸与基準を満たした方及び奨学金の貸与を受けている奨学生であり、卒業後6カ月以内に県内に居住かつ就業し、引き続き3年以上継続した者となる。

高齢者免許証 自主返納支援事業

委員 免許証の返納先はどこになるのか。また、支援については1回だけなのか。
生活環境課長 返納先については、警察署・免許センターに加え、3月1日より交番・駐在所でも対応可能となっている。

支援については、対象者1人に対して2万円分のタクシー利用券や路線バス定期券購入券などを申請した日に即日交付する計画である。支援額の交付回数については、同様に事業を進めている県内13市町の状況などを参考に1回としたい。免許証自主

医療職員修学資金 貸付金事業

委員 医療職員修学資金貸付金事業240万円の内容は。
天童市民病院事務局長 天童市民病院の業務に従事しようとする医療職員に対して、修学に必要な資金を貸与することにより、優れた医療職員を確保することを目的としている。月額の限度額として医師20万円、薬剤師10万円、助産師5万円の貸与を行うものである。

天童市民病院事業

委員 医師確保の計画はあるのか。
天童市民病院事務局長 本年4月から県立中央病院の内科医師を1人招聘し、7人の常勤医師体制になる。また、医師確保の計画については、4年後には現在の医師のほとんどが定年退職する

ため、キャリアのある医師を優先して面談を行っている。内容としては、将来的には、指導医が新任医師の研修を行える体制を整備していきたい。

天童市ピンクリボン推進事業

委員 予算額1779万7000円の内容は。

健康課長 乳がんにより亡くなる人を「ゼロ」にするために、平成28年度から乳がん検診への助成を拡大し、40代、50代の偶数年齢者を対象に無料クーポン券を交付し、検診料を無料にする。また、乳がんに関する知識の普及・啓発を図る。

特別支援学校等送迎支援事業

委員 予算額2246万4000円のタクシー券支給事業と通学支援助成事業216万円の内容は。

子育て支援課長 本市に住所を有する保護者に監護され、かつ、特別支援学校に在籍している児童がタクシー等を利用して通学する際の費用に對

して、タクシー券の交付または通学支援の助成を行う。

日本一さくらんぼ生産地協議会

委員 協議会の事業内容は。

農林課長 本市と東根市で構成。目的は安全性を確保しながら高品質なさくらんぼを生産できるよう、さくらんぼの生産量1位と2位の2市で協力し合い、雨よけ施設の新設等に対して助成を行うもの。



インバウンドSNS発信事業

委員 事業内容は。

経済部長 ネットの口コミの力を利用し、台湾・韓国・中国の情報発信クリエイターにさくらんぼと紅葉の2シーズに市内観光をしてもらい、

その内容をブログやフェイスブックに載せ外国人観光客へのPRを行う。

空き家バンク登録促進事業

委員 空き家バンク登録補助金として10万円まで支給するが、補助内容は。

建設課長 空き家バンクへの登録ができない理由として、家財等の片づけが課題となっている。個人も含め専門業者に片づけを依頼したものに對して補助金を支給する。

高揃橋架け替え事業

委員 市道矢野目高揃線（高揃橋架け替え）の工事の内容と進捗状況は。

建設課長 橋梁工事は2カ年7億円の事業として、平成28年度4億円、平成29年度3億円と見込み、山形市との折半で進める。路線の進捗状況は平成27年度末で45％。平成28年度末で70％、平成29年度末で95％と見込んでいる。残りの5％は、旧橋の撤去費用となっている。

平成28年度予算のあらまし

母子保健コーディネーター事業	258万4000円	【新規】
保育所等整備事業	1億541万3000円	【新規】
地域密着型介護施設等整備事業	7848万6000円	【継続】
放課後児童クラブ整備事業	1億2012万5000円	【継続】
やまがた技能五輪・アビリンピック事業	2324万円	【新規】
「天童市のしごと」学び事業	220万4000円	【新規】
天童インター産業団地整備事業	8431万9000円	【継続】
移住・定住促進事業	2050万3000円	【新規】
山形県防災行政通信ネットワーク再整備負担金	3785万円	【新規】
道路新設改良事業	10億4411万円	【継続】
都市防災施設整備事業	1100万円	【継続】
芳賀地区整備事業	4億8204万2000円	【継続】
高機能消防指令センター等整備事業	3億5905万2000円	【継続】
自主学习支援事業（活力ある学校づくり推進事業）	56万7000円	【新規】
天のわらべふるさと大好きプロジェクト事業	500万円	【継続】
ふるさと納税推進事業	15億4736万2000円	【継続】

会計区分	今年度当初 予算(千円)	前年度当初 予算(千円)	伸び率 (%)
一般会計	24,760,000	24,320,000	1.8
特別会計	14,174,700	13,610,805	4.1
国民健康保険	7,761,610	7,427,722	4.5
用地買収	3,001	3,529	△ 15.0
財産区	1,044	1,046	△ 0.2
介護保険	5,400,296	5,064,441	6.6
市民墓地	4,344	3,677	18.1
後期高齢者医療	632,528	607,299	4.2
工業団地整備事業	371,877	503,091	△ 26.1
企業会計	7,249,233	7,340,053	△ 1.2
水道事業	2,068,021	2,125,421	△ 2.7
天童市民病院事業	1,847,300	1,781,012	3.7
公共下水道事業	3,333,912	3,433,620	△ 2.9
合計	46,183,933	45,270,858	2.0

平成27年度 一般会計補正予算

7億3978万4000円を 増額補正



2月29日の本会議に一般会計7億237万2000円を含む計9会計の補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

また、3月23日の本会議には、一般会計3741万2000円をはじめ、国民健康保険特別会計を追加する補正予算が上程され、原案のとおり可決されました。

情報セキュリティ 強化対策事業

委員 国の補正予算に伴う情報セキュリティ強化対策事業委託料として2000万円を計上しているが、いつまでに完成する予定か。また、それまでのセキュリティ対策をどうするのか。

総務部長 システムの完成は今年の秋頃を予定している。マイナンバー関係での他機関との情報のやり取りは平成29年7月からを予定しており、セキュリティ上の問題は生じない。なお、職員にはセキュリティ確保についての研修の実施や通知をして十分対応していきたい。

小学校の空調設備事業

委員 小学校の空調設備事業はどのように進んでいるのか。
教育次長 暖房設備の老朽化に伴い、空調設備をヒートポンプ式冷暖房に順次更新している。天童中部・成生・荒谷の3校について、国の平成27年度予算での追加交付を見込



▲順次更新される空調設備

年金生活者等支援臨時 福祉給付金支給事業

委員 事業の内容は。
健康福祉部長 65歳以上の高齢者で平成27年度分の住民税が課税されていない方であつて、かつ、課税者の扶養親族等になつていない方のうち平成28年度中に65歳以上になる方に対して年金生活者等支援給付金として3万円を給付することに平成28年前半の個人消費の下支えとするものである。なお、対象者数については、約6300人である。

都市防災施設整備事業

委員 都市防災施設整備事業（中道公園）の土地購入の単価設定はどうなるのか。また、国からの補助割合は。
建設部長 土地取得の単価は不動産の鑑定に基づき決定す

る。補助割合は施設整備工事が2分の1、土地購入費は3分の1になる。



▲中道公園平面図（案）

国民健康保険 特別会計補正予算

委員 補正の内容は。
健康福祉部長 国民健康保険の医療費が大きく見込みを超えた実績となり、急ぎ増額するものであり、歳入については、国民健康保険給付基金繰入金を増額するものである。歳出については、直近の状況に鑑みて、不足が見込まれる一般被保険者療養給付費及び一般被保険者高額療養費を増額するものである。

提出された議案とその結果

平成27年度第6回臨時会が開催され、原案のとおり可決されました。また、平成27年度第7回定例会に提出された議案とその結果は次のとおりです。

第6回臨時会（1月25日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第55号	平成27年度天童市一般会計補正予算(第7号)	原案可決 (全会一致)
議第56号	交通事故に係る損害賠償の額の決定について	原案可決 (全会一致)

第7回定例会（2月29日～3月23日）〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第57号	平成27年度天童市一般会計補正予算(第8号)	原案可決 (全会一致)
議第58号	平成27年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第59号	平成27年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第60号	平成27年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第61号	平成27年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第62号	平成27年度天童市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第63号	平成27年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第64号	平成27年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第65号	平成28年度天童市一般会計予算	原案可決 (賛成多数)
議第66号	平成28年度天童市国民健康保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第67号	平成28年度天童市用地買収特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第68号	平成28年度天童市財産区特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第69号	平成28年度天童市介護保険特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第70号	平成28年度天童市市民墓地特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第71号	平成28年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第72号	平成28年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	原案可決 (全会一致)
議第73号	平成28年度天童市水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第74号	平成28年度天童市民病院事業会計予算	原案可決 (賛成多数)
議第75号	平成28年度天童市公共下水道事業会計予算	原案可決 (全会一致)
議第76号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第77号	天童市行政不服審査法施行条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第78号	天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第79号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第80号	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第81号	天童市市税条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第82号	天童市手数料条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第83号	天童市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第84号	天童市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第85号	天童市消費生活センターの組織及び運営に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第86号	天童市レクリエーション広場の設置及び管理に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第87号	天童市天童高原施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第88号	天童市立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第89号	天童市火災予防条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第90号	荒谷西工業団地の分譲地の処分について	原案可決 (全会一致)
議第91号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意 (全会一致)
議第92号	平成27年度天童市一般会計補正予算(第9号)	原案可決 (全会一致)
議第93号	平成27年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第94号	天童市教育委員会教育長の任命について	同意 (全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第4号	平和安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出について	否決 (賛成少数)
委員会提出議案第5号	奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める意見書の提出について	原案可決 (賛成多数)

議案等に対する議員の賛否一覧表（賛否が分かれたもの。これ以外は全会一致）

議案	議席番号																					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
氏名	熊澤光史	笹原隆義	三宅和広	遠藤喜昭	佐藤俊弥	渡辺博司	武田正二	水戸芳美	遠藤敬知	村山俊雄	狩野佳和	松田光也	山口桂子	赤塚幸一郎	結城義巳	後藤和信	山崎諭	石垣昭一	伊藤護國	水戸保	伊藤和子	鈴木照一
会派	清	清	政	政	政	政	清	清	清	清	市	政	清	市	政	政	清	共	清	清	共	無
議第65号 平成28年度天童市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第74号 平成28年度天童市民病院事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請陳第4号 平和安全保障関連法の廃止を求める「意見書」の提出について	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○	議
請陳第5号 奨学金制度の充実と教育費負担の軽減に関する請願	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	議
委員会提出議案第4号 平和安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出について	×	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×	×	○	○	×	×	○	×	×	○	議
委員会提出議案第5号 奨学金制度の充実と教育費負担の軽減を求める意見書の提出について	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	議

※ ○=賛成、×=反対 議長は採決に加わらない
 ※ 会派：清=清新会、政=政和会、市=市民クラブ、共=日本共産党天童市議団

討論

り疑問がある。

▼委員会提出議案第4号平和安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出について

〈賛成〉伊藤 護国議員

3月23日の本会議において、予算議案1件、委員会提出議案1件について討論が行われました。

採決の結果、予算議案については賛成多数で原案可決となり、委員会提出議案については賛成少数で否決になりました。

▼議第65号平成28年度大重市一般会計予算

〈反対〉石垣 昭一議員

正職員は減少しているが、非正規職が増加している。報酬は新卒初任給並みで、正職員と比較し大変な格差があり、是正すべきだ。

介護保険は地域支援事業が導入され、できることからやることで、地域間格差が生じる心配がある。

免許証自主返納者に予約制乗合タクシー券を配るが、予約制乗合タクシーは何も改善されていない。使用期限もあ

り疑問がある。

▼委員会提出議案第4号平和安全保障関連法の廃止を求める意見書の提出について

〈賛成〉伊藤 和子議員

平和安全保障関連法案は昨年9月30日に制定公布され法律の規定により、今年3月29日に施行される。国会は国権の最高機関であり、唯一の立法機関であることは憲法第41条に明記されており、国会で議決された法律は議会制民主主義の原則の下、何人も改正及び廃止にすることはできない。よって法律の廃止を求め願う請願は不当であり、この請願に反対する。

〈賛成〉結城 義巳議員

近年の自民党は大きく変貌してきた。「平和安全保障関連法」の国会審議に際しては、多くの国民が国会周辺に集結して反対行動を行っている現状にも、国民の6割が反対している情勢にも、更に憲法学者が反対している重要性をも無視して、強引に可決・

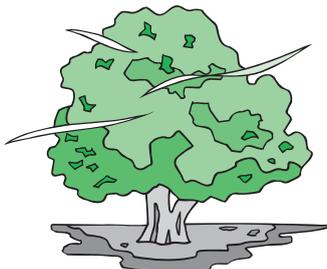
成立させた。立憲主義、法治国家として許されない暴挙である。一体、誰のための政治なのか。

武力で平和は守れず、偶発戦争の危険が高まるだけである。

〈賛成〉伊藤 和子議員

日本は立憲主義の国。日本の最高法規は日本国憲法だ。国会で多数を持つ政権党でも憲法の枠組みは守らなければならぬ。権力は憲法によって縛られる。これが立憲主義の基本だ。憲法第16条に請願権は保障されており、不当ではない。

むしろ、憲法98条で条規に反するものはその効力を有しないとある。議会人として、憲法違反の法律をそのまま施行させる訳にはいかない。



請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は2件で、所管常任委員会で審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
平和安全保障関連法の廃止を求める「意見書」の提出について	憲法九条を守る天童市民の会 阿部 太彦 他6名	総務教育	不採択 (賛成少数)
奨学金制度の充実と教育費負担の軽減に関する請願	一般社団法人山形県労働福祉協議会 理事長 岡田 新一	総務教育	原案可決 (賛成多数)

請願の提出のしかた

市議会へ請願書を提出する制度は、市民の皆さんの意見や要望を市政に反映させる方法として、法律上認められた権利の一つです。請願書を提出する場合には、請願書に必ず1人以上の紹介議員の署名・押印が必要となります。

請願書は、いつでも受け付けていますが、議会定例会招集日（開会日）前8日正午までに受理した請願は、その定例会で審査します。所管の常任委員会で審査された後、本会議において採択・不採択が決定されます。

（紹介議員について、自己の所属する委員会の所管事項に関する請願については、紹介議員になれません。）

東根市外二市一町共立衛生処理組合議会

2月22日、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会が開催され、平成28年度予算などの審議が行われ、採決の結果、異議なく原案のとおり可決されました。

事業基本方針

地球温暖化や異常気象など環境問題が年々深刻化し、循環型社会の形成に向けた取り組みが喫緊の課題となっています。さらに廃棄物行政を取

り巻く環境も高度・多様化しており、その一翼を担う当組合の役割はますます重要となっておりま

す。このような中、常に住民の目線に立ち「住民サービスの向上」と「環境に配慮した廃棄物処理行政の確立」を基本として、安全・安定・効率的な事業運営による生産性の高い組織づくりを進めていきます。また、各廃棄物処理施設の

延命化とライフサイクルコストの低減を図ることを目的として、平成27年度に策定した長寿命化計画等に合わせ、長期財政計画の見直しを行い、より計画的で効率的な事業を展開するとともに、処理手数料や有価物売却益などの自主財源の確保に努め、健全財政の堅持と住民の信頼にこたえられる組織運営を推進していきます。

平成28年度組合予算

款	本年度予算額	摘要
1 償還交付金	84,140	
2 使用料及び手数料	828,531	し尿処理、ごみ処理手数料等
3 国庫補助金	482	
4 財産収入	41,286	ごみ直接収入等
5 繰越金	30,000	
6 諸収入	11,707	リサイクルセンター電気料、古紙売却収入等
7 市町村負担金	861,973	
歳入合計	1,858,119	

款	本年度予算額	摘要
1 議会費	2,392	
2 総務費	318,072	職員給与費、手数料徴収費等
3 事業費	1,261,737	し尿収集・処理費、ごみ収集・処理費
4 公債費	269,918	
5 予備費	6,000	
歳出合計	1,858,119	

平成28年度各市町負担金 (概算額)

市町名	予算額 (単位：千円)		比較	
	H28年度 (概算)	H27年度 (概算)	前年比 (千円)	増減率 (%)
東根市	274,720	294,539	△19,819	△6.73
村山市	142,630	152,352	△9,722	△6.38
天童市	323,074	351,375	△28,301	△8.05
河北町	121,549	130,375	△8,826	△6.77
合計	861,973	928,641	△66,668	△7.18

議会のうごき

■ 2月

- 2日 各派連絡会議、熊本県水上村議会視察来童
- 4日 福島県伊達市議会視察来童
- 5日 市長要請総務教育常任委員会 (第三次男女共同参画推進計画 (案) について外) 河北町議会との議員懇談会 (議長・副議長・議会運営委員長外)
- 7日 平成28年度北方領土返還要求全国大会 (議長/東京)
- 10日 全国高速自動車道市議会協議会第42回定期総会 (議長・局長/東京)
- 10日~12日 あばしりオホーツク流水まつり (副議長・局長補佐/網走市)
- 10日 東根市外二市一町共立衛生処理組合議会 議会運営委員会
- 12日 山形県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会 (議長・副主幹/寒河江市)
- 12日 山形県市議会議長会事務局長会議
- 15日 市長要請環境福祉常任委員会 (天童市民病院中期経営計画の進捗状況について外)
- 16日 市長要請全員協議会 (平成28年度当初予算 (案) の概要説明)、市長要請経済建設常任委員会 (市と山形労働局との雇用対策協定の締結について

- 外)、議会報告・意見交換会 (天童中部、天童北部、津山、長岡の各市立公民館)
- 17日 市長要請各派代表者会 (教育委員会教育長の任命について)、市議会議員共済会第111回代議員会 (議長・局長/東京)
- 18日 山梨県甲府市議会視察来童
- 22日 議会運営委員会、東根市外二市一町共立衛生処理組合議会定例会
- 29日~3月23日 第7回市議会定例会
- 29日 広報委員会
- 3月
- 7日 議会運営委員会
- 10日 経済建設常任委員会所管事務調査 (株式会社天童木工視察外)
- 17日 議会運営委員会
- 22日 議会運営委員会
- 23日 広報委員会
- 28日 東京都大田区議会視察来童
- 29日・30日 清新会先進地視察 (多賀城市外)

■ 4月

- 7日 広報委員会
- 14日 広報委員会
- 26日 市議会臨時会

7回目となる議会報告・意見交換会を、2月16日に市内4カ所の市立公民館を会場に開催し、74名の参加者がありました。参加していただきました市民の皆様、大変ありがとうございました。

各会場で出されました議会・議員に対するご意見やご要望等は、議会運営委員会での議会としての対応を協議し、今後、「議会だより」でその対応をお知らせします。

また、市政に対するご意見・ご要望については、市長等に文書で送付するとともに、市民の皆様の貴重な声と受け止め、議会における政策立案や政策提言につなげていきたいと考えております。



2班

天童北部公民館

石垣昭一、後藤和信、村山俊雄、武田正二、三宅和広

参加人数が少ないことをお詫びしたいとの市民の話があったが、我々開催者側の広報方法にも課題があることを再認識した。女性7名の参加もあり喜ばしいと考えるが、もう少し意見が出ることを期待したい。

地域課題について問題意識が旺盛で積極的な発言が多かった。

1班

津山公民館

水戸 保、山崎 諭、赤塚幸一郎、佐藤俊弥、熊澤光吏

今回は市内4カ所ということで、天童一中学区の津山公民館で開催となる。地理的な面からか参加者は、津山地区の人がほとんどであるが18名の参加があった。数回参加している方が多く、地域の生活環境、鳥獣被害、ラ・フランスマラソン等の対応について身近な意見交換となり、7回開催の成果が出てきたのかなと感じた。これらことから、市内12カ所で開催し継続していくことで定着していくのではないかと。

4班

天童中部公民館

伊藤護國、結城義巳、狩野佳和、水戸芳美、笹原隆義

四中学区からの参加ということで16名の参加であった。市議会議員に対する要望と市政に対する要望・意見が数多く出された。議会報告、意見交換会については、是非、地元の議員を参加させて欲しいという意見

があった。地域課題については、マイナンバー制度への周知のあり方や、カラスのフン害についての地域の取り組み等の要望があった。

3班

長岡公民館

伊藤和子、山口桂子、松田光也、遠藤敬知、渡辺博司、遠藤喜昭

「参加者いねんねがー」こんな声で始まった。しかし、出席された方々は質問や意見を準備して参加しており、感謝に堪えない。他の地域からの参加者は少ないようだ。報告会の持ち方、女性や若い世代が参加できる開

き方、小・中学生、高校生との交流の場など、いろいろな意見をいただいた。東日本大震災後の側溝清掃については、協働のまちづくりの意識を持って行動している市民の姿に感謝。

議会・議員に対する意見・要望等 (アンケートから)

* 高齢者が年々増える中での末端での活動に明け暮れています。将来を見据えて議員の先取り活動を!!

* 是非、今回出されたいろんな意見・要望を市の方に伝えて頂き検討お願いしたいと思います。

* 議会及び委員会で発言もなかつた追認だけの議員もいるのでは? もっと頑張ってもらいたい。



* 常任委員会で行政視察して、天童ではどう生かせるかというのをもっと話をしてほしい。

* 若い世代との交換の場を作っていますか? ぜひ、これからの世代を大事にして欲しい。

* 議会だよりに中学生達の写真を掲載していることは大変良いことと思います。なじみのある写真を工夫してください。

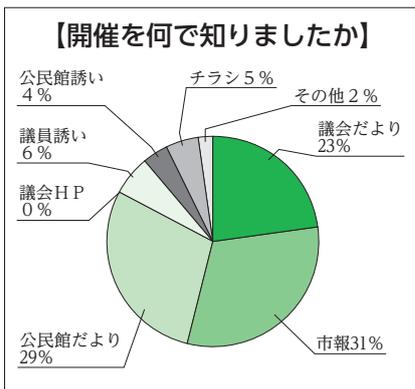
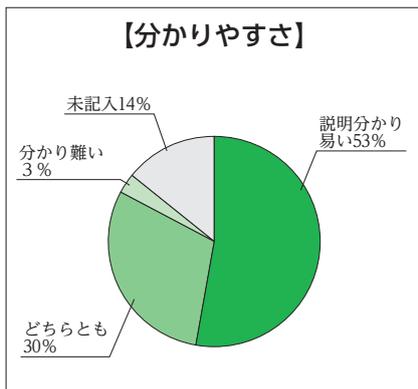
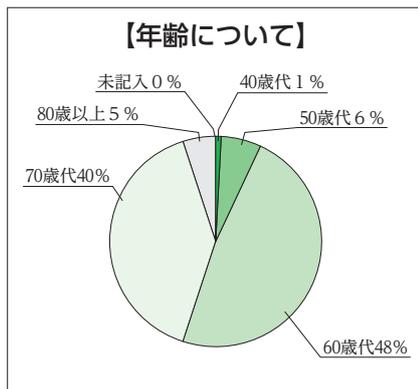
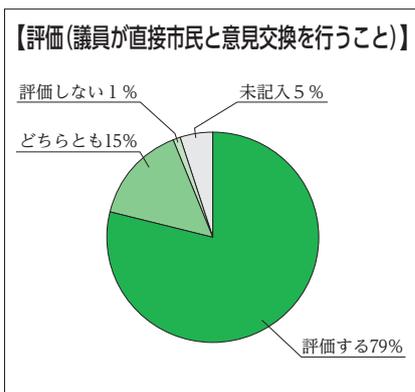
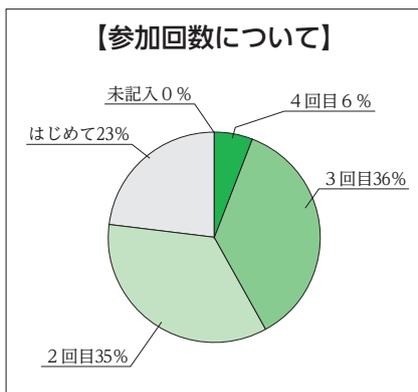
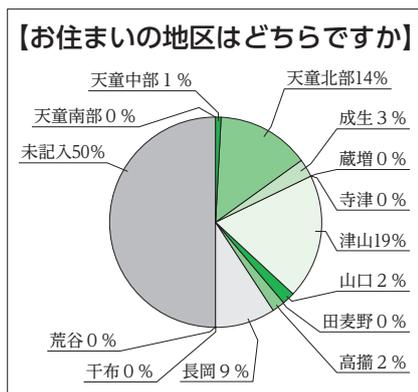
* 女性の参画の件
土日の開催は出来ないのか。他市では「日曜議会」が開催されているではないか。議員の積極的な行動を! 「出来ない」ではなく「出来る」方向を見つけて下さい。

* 執行部に対し、市発展のための具体的提案ができるよう議員各位の資質向上を望みたい。

* 他の市町村及び全国の流れからして、天童市は議員数が多いと思います(根拠は省略)。是非、この4年間で定数削減(最低2議席削減)を強く要望したい。

アンケート

参加者数	1班 津山公民館			2班 天童北部公民館			3班 長岡公民館			4班 天童中部公民館			合計			アンケート	
	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	男性	女性	合計	回答数	回答率
	17	1	18	20	7	27	13	0	13	15	1	16	65	9	74	66	89.2%



政務活動費とは、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究、その他の活動に資するため、必要な経費の一部として、天童市から議員に交付されるものです。

天童市では、条例に基づき、会派（無会派を含む）に対し、所属議員1人当たり月1万3000円（年額15万6000円）交付されます。政務活動費は、条例のほか規則や要領に基づいて、調査研究費、研修費、資料作成費や資料購入費などに使うことができます。

交付を受けた会派は、年度終了後速やかに報告書を提出し、不用額については返還することになっています。

なお、地方自治法で、議長は政務活動費の使途の透明性の確保に努めるとされており、天童市議会では、平成24年度から議会だよりにおいて、収支報告を公表しています。

平成27年度の収支報告の内容は、別表のとおりです。

◆平成27年度政務活動費（9月に市議会議員選挙があったため、上半期、下半期に分けて支給）

会派(議員)名	人数(人)	交付額(円)	項目(円)					返還額(円)
			調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	合計	
清新会	11	1,638,000	1,276,140		24,251		1,300,391	337,609
政和会	6	858,000	763,122		248		763,370	94,630
市民クラブ	2	390,000		23,670	3,103	1,620	28,393	361,607
日本共産党天童市議団	2	312,000					0	312,000
鈴木照一	1	78,000			16,279		16,279	61,721
小松善雄	1	78,000				11,480	11,480	66,520
茂木孝雄	1	78,000		45,680		45,360	91,040	0
合計		3,432,000	2,039,262	69,350	43,881	58,460	2,210,953	1,234,087

※会派の移動がありました（鈴木照一議員：清新会→無会派）。

※会派の人数の移動がありました（清新会：10人→11人、政和会：5人→6人、市民クラブ3人→2人）。

※任期満了により、小松善雄議員、茂木孝雄議員については、上半期のみの政務活動費となります。

※会派人数は、平成28年3月31日現在の人数です。

◆調査研究費、研修費の内容（先進地視察、研修会参加など）

会派	月日	参加人数	目的地	内容
清新会	7月14日～16日	10	青森県弘前市	●スマートシティ構想推進事業について
			北海道函館市	●函館市借上市営住宅制度について 他
			青森県八戸市	●マイブック推進事業について
	1月20日～22日	11	愛知県北名古屋市	●議会改革について
			愛知県東海市	●未婚者支援対策事業について
			静岡県御殿場市	●御殿場市総合景観条例について
3月29日～30日	11	宮城県多賀城市他	●東日本大震災後5年間の復興状況について ●多賀城市立図書館 他	
政和会	7月8日～10日	5	宮城県日向市	●へべす消費拡大プロジェクトについて
			宮城県延岡市	●健康長寿のまちづくり市民運動について
			宮城県日南市	●ジャカラダの森魅力発信事業について
	1月19日～21日	6	福岡県久留米市	●観光振興に関する取組みについて
山口県下関市、萩市			●観光振興に関する取組みについて	
3月25日	1	東京都	■地方議会議員フォーラム	
市民クラブ	10月29日	1	東京都	■地域医療政策セミナー
茂木孝雄	7月7日～8日	1	東京都	■日本経営協会セミナー

（●：調査研究費、■：研修費）

◆資料作成費の内容

清新会	コピー代、消耗品代
政和会	コピー代
市民クラブ	コピー代、消耗品代

◆資料購入費の内容

市民クラブ	書籍購入(1冊)
小松善雄	書籍購入(3冊)
茂木孝雄	書籍年間購読

市民の声

市議会を傍聴して 天童中部小学校 6年生の皆さん

3月7日の本会議に、天童中部小学校6年生（現中学1年生）の皆さんが社会科の学習の一環として、傍聴に来てくれました。後日、感想文が寄せられましたので、その一部をご紹介します。

1組 高田美咲さん
*天童市全体のことを考えて、もっと誰でも暮らしやすいように話し合っていたと思います。「将棋のまち天童」として、みりよく的なまちにしようがんばっていることが分かりました。

2組 高松歩乃佳さん
*いつも私たちが暮らしている天童市のことについて、とても真剣に話し合っていたので、すごいと思いました。普段、安全に過ごせているのは、市議会で議員の人たちが話し合っているからなんだと感じました。

3組 上野 涼さん
*今日、議会を見て、天童市をよくしようと、たくさん人が集まって、話をしている、すごく天童市のことについて、考えているんだな、と思いました。

4組 景澤 海さん
*学校施設について話し合っているのを傍聴して、自分ととても身近なことを話し合っていたので、おどろきました。やはり、天童市のことを真剣に話し合っている姿、かっこよかったです。

6月定例会の日程(予定)

- 6月3日(金) 本会議(初日)
- 10日(金) 本会議(一般質問)
- 13日(月) 本会議(一般質問)
- 14日(火) 常任委員会
- 15日(水) 常任委員会
- 16日(木) 予算特別委員会
- 17日(金) 予算特別委員会
- 21日(火) 本会議(最終日)

※請願の締め切りは、5月26日(木)正午までの予定です。
※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



天童市議会ギャラリー

3月7日 天童中部小学校6年生 本会議傍聴

編集後記

●本会議でネームプレートのあり方に関する意見がありました。ネームプレートは本人の名札です。どの部署の誰なのか分かるように付けています。

●最近、市民の皆さんから窓口での職員対応が良くなったと話を聞きました。1階フロアも新しくなり気持ちも新たに職員も頑張っています。

●市民の皆さんにもっと議員活動を理解してもらえよう、議会だよりの充実を図って参ります。

《広報委員会》

委員長	伊藤 和子
副委員長	狩野 佳和
委員	佐藤 俊弥
〃	遠藤 喜昭
〃	三宅 和広
〃	菅原 隆義
〃	熊澤 光吏

議会報告・意見交換会を開催します。

議会の活動状況や議会ですべて議論になった話題などについて報告するとともに、地域の課題についての意見交換を、議長を除く全議員で行います。ぜひ、ご参加ください。

【各市立公民館で午後7時から行います。】

1班

5月18日(水) 成 生
5月19日(木) 天童南部
5月20日(金) 蔵 増

伊藤和子、結城義巳
村山俊雄、佐藤俊弥
熊澤光吏

2班

5月16日(月) 荒 谷
5月18日(水) 高 揃
5月19日(木) 山 口

伊藤護國、赤塚幸一郎
山口桂子、松田光也
武田正二、渡辺博司

※田麦野地区は、山口地区と
合同で市立山口公民館で行います。

3班

5月16日(月) 長 岡
5月18日(水) 天童北部
5月20日(金) 干 布

水戸 保、山崎 諭
狩野佳和、水戸芳美
三宅和広

4班

5月16日(月) 天童中部
5月18日(水) 津 山
5月19日(木) 寺 津

石垣昭一、後藤和信
遠藤敬知、遠藤喜昭
笹原隆義